

函館市文学館

平成30年度 文学の夕べ 特別企画
〈朗読で綴る函館の文学 Vol.14〉

『烈風のレクイエム』 熊谷達也 作

函館大火・函館空襲・洞爺丸台風、
函館はわずか20年で三度悲劇に見舞
われた。

その全てに遭遇した南部潜りの男を
主人公に描く喪失と再生の物語。

朗読会では、第一部の函館大火の顛
末をとりあげます。



熊谷達也（くまがい たつや）

1958年仙台市生まれ。東京電機大学工学部卒業。中学校教諭、保険代理
店業を経て、'97年『ウエンカムイの爪』で小説すばる新人賞を受賞。2000年
には『漂泊の牙』で新田次郎文学賞を、'04年『邂逅の森』で山本周五郎賞に
続き直木賞も受賞。同一作品で両賞同時受賞は史上初の快挙。

他に、函館の高校生を描いた『バイバイ・フォギーデイ』など著書多数。

朗 読 朗読研究『雪の会』

日 時 平成31年2月23日(土) 14:00～

会 場 函館市文学館1Fラウンジ

参加料 300円(友の会会員240円) 学生150円

申込み 電話でお申し込みください

☎0138-22-9014 (函館市文学館)